

豊島区議会議員

民主党 所属

<http://www.fuji-kin.com>

藤本 きんじ



普通の人が普通に考えておかしいと思う事を正します！

ふじきん瓦版

豊島区議会 定例会報告 **豊島区の税収マイナス額は、約 23 億 4,600 万円！**

法人住民税の一部国税化で約 21 億円、ふるさと納税の減収分が約 2 億 4,600 万円



国は、本来地方税である法人住民税の一部国税化を進めており、特に都市部の自治体に大きな影響が出ています。豊島区では平成 27 年度当初予算の想定で約 9 億円もの減収が見込まれており、平成 28 年度は平準化されることに伴い、その額は約 21 億円に増加すると想定されています。消費税 10%への引上げ時には約 38 億円の減収が更に見込まれ、豊島区は東京都と共に「地方税制の基本原則や、地方分権の考え方に反するもの」として、国に強く見直しを求めています。また、「ふるさと納税」による税金の減収額は、平成 24 年 1,184 万円、平成 25 年 1,928 万円であったものが、平成 26 年 6,312 万円となり、**本年は何と、2 億 4,600 万円**もの寄付金税額控除額が見込まれています。「ふるさと納税で負け組にならないために、今、豊島区がすべきこと」と題し一般質問を行い、豊島区の

産業振興施策を補完するような、**区内企業や商店の商品および伝統工芸品での返礼品創設や、計画の中の新ホールや区民センターに寄付者の名前を刻印する等、ふるさと納税の受入れによる歳入の増加策を具体的に**提言しました。

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
法人住民税国税化の減収額	0 円	0 円	約 9 億円	約 21 億円
「ふるさと納税」による減収額および見込み額	1,928 万円	6,312 万円	2 億 4,600 万円	2 億 4,600 万円 以上（見込み）

平成 28 年度予算

おたふくかぜワクチン、全額助成に！

おたふくかぜワクチン接種に関し豊島区は、現在 1~5 歳までのお子さんに 1 回 3,000 円の補助をしていますが、約 4,000 円の自己負担が必要で、低い接種率の大きな要因でした。大切なお子さんを守るため、自民、公明、民主ネットの超党派で全額助成を要望。平成 28 年度より実現の見込みです。ワクチン接種の効果として、①おたふくかぜにかかりにくくなる。②症状を軽くする。③難聴やその他合併症の可能性を減らす。等が期待されます。特に髄膜炎、脳炎、難治性難聴などの合併症のリスクを減らすことは大変大きな効果です。



区立小・中学校のトイレ、全て洋式に！

住宅事情の変化に対応し、児童、生徒が安心して学校生活を送ることができる環境整備のために、今後 3 年間で未整備の 5 校（清和小、池一小、富士見台小、巣鴨北中、千川中）および一部改修済みの 11 校、合計 16 校のトイレを、以下の 4 項目について「清潔で明るく、入りやすいトイレ」となるよう、緊急に整備を行います。

- ①男女共通の入口で廊下から便器が見えるトイレの入口を男女別の導線に改修
- ②男女の間仕切りを上から下まで塞ぐ
- ③和式便器を全て洋式に改修
- ④トイレの床を衛生的な床に改修



【平成28年度 予算要望書を提出しました】

障害者差別解消法施行に伴う、障害者の権利の尊重。保育の量の拡大、質の確保。首都直下型地震や都市型自然災害への備え。旧庁舎跡地活用および周辺街づくりの推進。池袋東西デッキ、造幣局地区街づくり計画等に対する情報公開。区立学校改築の推進。各種予防接種やがん検診・特定健診等、健康寿命延伸施策の拡充。マイナンバー制度の丁寧な周知徹底。その他、409項目について、平成28年度予算要望書を区長に提出しました。



【各種相談】



無料で弁護士さんに法律相談ができます。

- 土地、家屋、金銭貸借、相続等、身近な法律問題全般に対し、初歩的な法的アドバイスをを行っています。
【月曜～金曜 13:15～15:45 第3日曜 10:15～0:45 1回30分以内、事前に電話予約が必要です。】
3981-4164（区民相談グループ）

詐欺、悪徳商法は消費生活センターへ！

- 架空請求、不当請求、訪問販売、商品やサービス等各種契約トラブルのご相談は、(区内在住、在勤、在学対象) 豊島区消費生活センターへ。(区役所本庁舎4階)
3984-5515 月曜～金曜、9時半～16時

ふじもと 藤本 きんじ



プロフィール



- 昭和38年 1月29日生まれ
- 久留米工業大学工学部卒業（卒研は流体力学）
- ワーキングホリデー制度を利用しオーストラリアへアルバイトをしながらイースト・テック・カレッジへ個人留学
- サラリーマン生活12年
朝日信用金庫（本所支店渉外係、千束支店融資係）
株式会社フジタ（都市開発）
- 大前研一氏の政策学校「一新塾」で政治を学ぶ
在塾中に長妻昭氏に出会い共感、新党さきがけ、民主党でボランティア活動を行う
- 平成11年豊島区議初当選 現在5期目
平成19年副議長 平成15年・24年豊島区監査委員
- 保護司（目白分区） 豊島消防団第6分団員
- 宅地建物取引士 マンション管理業務主任者
ホームヘルパー2級 危険物取扱者三種 他

家族 妻 栃木県出身 成城短大卒 元JTB社員
長女17歳 長男15歳 次男8歳 5人家族



パパがんばって！

サラリーマンを辞め豊島区政を正す。私の決意！

暮らしの格差が広がり、生活保護、就学援助を受ける人が増えています。情報化社会の進展で雇用形態も激変。派遣や非正規等、不安定な雇用が増えています。さらに年金や介護等、社会保障制度に対する不信感より、人々は漠然とした将来の不安を抱え毎日生活しています。この民間の人々が持つ将来への不安、危機感が今の役所にあるのでしょうか。既得権に守られ、いまだ年功序列でほとんど競争のない人事と給与。今こそ行政は民間の厳しさを真摯に受け止める必要があります。税金のムダ使いをなくす。天下りを許さない。既得権を廃除する。ごくあたりまえの改革が必要です。私の親や身内に議員や有力者は1人もいません。亡父も私もごく普通のサラリーマンでした。「普通の人々が普通に考えておかしいと思う事」を一つ一つ正してまいります。

お問合せ 藤本きんじ 民主ネット豊島区議団控室（区役所9階）TEL3981-1425 FAX3590-4658
または、豊島区高田 1-17-18 TEL/FAX 5951-8501 fuji-kin@nifty.com